

定例公安委員会開催状況

平成30年12月13日（木）

風俗店従業員（デリヘル嬢）に対する強制労働事件の検挙について （刑事部）

刑事部長から、

平成30年1月下旬から5月初旬までの間、静岡市駿河区内の風俗店事務所において、従業員として強制的に働かせた等の労働基準法違反（強制労働の禁止）が判明したことから、静岡中央警察署、刑事部組織犯罪対策局及び生活安全部生活保安課などの合同捜査により、10月27日から翌28日にかけて、静岡市居住風俗店経営の男性ほか6人を通常逮捕し、関与していた暴力団幹部が所属する暴力団事務所の捜索を実施した。

旨の報告を受けた。

女性職員及び幹部職員を対象とした講演会の開催について（警務部）

警務部長から、

静岡県警察みらい創造計画に基づき、女性職員のキャリア形成支援及び働き方改革に向けた幹部職員の意識醸成を目的に、女性職員を対象としたキャリアアップ講演会及び幹部職員を対象とした働き方改革講演会を開催する。

キャリアアップ講演会は、平成31年1月23日午前10時30分から、県本部10階会議室において、兵庫県警察本部警務部参事官兼警察学校付増田優子警視を講師に迎え、「女性警察職員の活躍推進に向けて～キャリアアップにつながる働き方への努力～」をテーマに行う。

働き方改革講演会は、平成31年2月13日午後1時30分から、県本部10階会議室において、株式会社ワーク・ライフバランスの松久晃士氏を講師に迎え、「働き方改革の現状と組織における対応」をテーマに行う。

旨の報告を受けた。

◇ 委員から、「キャリアアップ講演会は、女性警察職員の意欲の向上に繋がっているか。」との質問があり、警務部長が「将来の幹部を目指すための土台作りは進んでいると考える。講演会を行うことで、女性警察職員のキャリアアップの意識が浸透していくものと考えている。」旨説明した。

平成30年度静岡県警察拳銃射撃競技大会の開催について（警務部）

警務部長から、

射撃技能の向上を図ることを目的に、平成31年2月15日午前9時から、静岡県警察学校において、平成30年度静岡県警察拳銃射撃競技大会を開催する。

所属の規模等に応じてA、B、C組に分け、競技内容は実包射撃競技及び映像射撃競技とし、上位の団体及び個人を表彰する。

旨の報告を受けた。

平成30年度通信指令課「110番の日」広報活動の実施について（地域部）

地域部長から、

平成31年1月10日午後1時40分から、平成30年度通信指令課「110番の日」広報活動を実施する。

広報重点は「110番の適切な利用」及び「各種相談・照会窓口（電話）等の紹介」である。

静岡放送株式会社黒田菜月アナウンサーを一日通信指令官に任命し、各種広報活動を行う。

また各警察署では、一日警察署長、110番教室開催、街頭広報活動を予定している。旨の報告を受けた。

◇ 委員から、「不要不急の110番はどのくらいあるのか。」との質問があり、地域部長が「年間21万件超の110番通報があるが、そのうち約4分の1が不要不急の通報である。」旨説明した。

平成31年静岡県警察 運営指針・重点目標及び各部業務推進項目について（審議）（警務部）

警務部長から、

平成31年静岡県警察運営指針・重点目標等の策定について審議する。

運営指針は

「県民の期待と信頼に応える警察 ～正・強・仁～」

重点目標は

生活安全部

○ ストーカー、配偶者暴力、児童虐待などの人の生命・身体の安全を脅かす事案への迅速・的確な対応の徹底

○ 「しずおか関所作戦」を中心とした特殊詐欺被害防止対策の推進

地域部 地域住民の身近な不安を解消する街頭活動等の推進

交通部 子供と高齢者の交通事故防止対策の推進

刑事部 凶悪な犯罪や暴力団などによる組織的な犯罪の徹底検挙

警備部 「ラグビーワールドカップ2019」や「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」などの大規模イベントに伴うテロ対策の推進

総・警務部 警察力を最大限に発揮するための働き方改革の推進

数値目標（静岡県総合計画「静岡県の新ビジョン」に掲げる2021年末における数値目標）は

刑法犯認知件数20,000件以下、交通人身事故件数30,000件以下、交通事故死者数100人以下

である。

旨の報告を受けた。

-
- ◇ 委員から、「県民が県警の重点目標を知りうる機会はどういうものがあるか。県民に対して様々な機会を通じて、なるべく分かりやすい形で、県警の重点目標を示していただきたい。」との意見が述べられ、警務部長が「定例記者会見で広報するほか、県警のホームページに掲載することを考えている。」旨説明した。